

2024年10月16日

各 位

長野県松本市芳野19番48号
キッセイ薬品工業株式会社
(コード番号4547:東証プライム)
問合せ先 広報部長 種山 岳彦
TEL: 0263-25-9523

低分子化合物 分析・分取プラットフォーム導入のお知らせ

キッセイ薬品工業株式会社(代表取締役会長兼最高経営責任者:神澤陸雄、以下、「当社」)は、この度、株式会社ChromaJean(本社:神奈川県藤沢市、代表取締役社長兼最高経営責任者:三輪勝彦、以下、「クロマジーン社」)の「低分子化合物 分析・分取プラットフォーム(以下、「本プラットフォーム」)」を導入したことをお知らせします。

本プラットフォームは、クロマジーン社独自のクロマトプロセスの内製化支援ソリューション「Jeanious One LC」により、クロマトグラフィーを用いた低分子化合物の精製工程を仕組み化する革新的なプラットフォームです。これを導入することにより、精製工程の規格化・省力化・高速化・脱属人化を進め、本工程にかかる人的資源、資金、時間を大幅に削減するとともに、浮いたリソースを創造性の高い業務に再分配し、創薬探索研究の生産性向上を図ります。

当社の代表取締役会長兼最高経営責任者である神澤陸雄は、「当社は、革新的な低分子医薬品の創製を加速させるため、創薬研究の生産性向上に取り組んでいます。本プラットフォームの導入により、合成化合物の精製プロセスが自動化され、合成研究員が真に取り組むべき創造的研究に集中できるようになります。これにより、革新的新薬の候補化合物がより短期間で創出され、創製品のパイプラインの充実が期待でき、大変嬉しく思います」と述べています。

クロマジーン社の代表取締役社長兼最高経営責任者である三輪勝彦氏は、「キッセイ薬品の創薬研究現場に当社の低分子化合物 分析・分取プラットフォームを導入できることを大変嬉しく思います。本プラットフォームは、液体クロマトグラフィーを用いた分析・分取に関して、いつでもどこでも誰でも同じ結果を得られるよう独自に仕組み化した分析・分取プロセスを提供するものです。熟練者の経験と勘に依存しない分析・分取は、キッセイ薬品の創薬研究の加速化に貢献できるものと確信しています」と述べています。

当社は引き続き、創薬研究開発型企業として、革新性・有用性の高い新薬の創製を目指し、創薬探索研究のスピードとクオリティを向上させる技術の強化に努めていきます。

以上

《ご参考》

株式会社 ChromaJean について

クロマジーン社は、クロマトグラフィー法を用いる分析・分取のスペシャリストとして、クロマトプロセスを仕組み化することで、“苦勞しないことが当たり前”のクロマトグラフィー技術を実現し、医薬品や機能性素材の研究開発に貢献しています。詳細は、<https://chromajeans.com/>をご参照ください。

クロマトグラフィーについて

物質を分離・精製する技法。移動相（気体・液体・超臨界流体）と固定相（カラムと呼ばれる管）を組み合わせることで、複数の物質が混ざった混合物から、大きさ・質量・物性などの違いを利用して、物質を分離・精製します。